



モグ太くん

「モグ太」です。
今回は、幌延深地層研究センターの各部署をご紹介します。

幌延深地層研究センターでは、「戦略推進室」「総務・共生課」「保安・建設課」「堆積岩工学技術開発グループ」「堆積岩安全評価研究グループ」の5つの部署があります。

今回は、各部署では普段どのような仕事をしているのか、どんな人が働いているのかご紹介させていただきます。

戦略推進室



幌延国際共同プロジェクト（HIP）
合同タスク会合の様子

仕事の内容：センター全体の事業計画、研究成果、経営資源、予算の取りまとめおよび調整や、幌延国際共同プロジェクト（HIP）の運営に加え、地下研究施設の整備事業の契約手続きなどを担当しています。

仕事のやりがい：取りまとめた成果が、将来の地層処分事業の計画や取り組みに的確に活かされ、より安全で持続的な事業の推進に寄与することにやりがいを感じています。

どんな人が働いている？：研究・技術系、事務系の計7名で幌延町内からの通勤者だけでなく、遠別町や豊富町から通勤している方もいます。

総務・共生課

仕事の内容：いわゆる“総務”“庶務”“労務”といった事務系の仕事や、地域共生、広報活動・イベントなどの業務を通じて、センターの円滑な事業推進、研究成果の創出を支援し、研究の内容を広くお伝えする部署です。

仕事のやりがい：センター従業員が安心して仕事に取り組める環境が保たれ、センターの事業活動や地域との共生・協働がスムーズに進んでいるようなことを見たり聞いたりすると励みになります。

どんな人が働いている？：幌延だけでなく札幌の事務所にも従業員がおり、また、請負作業員も含めると30名近い人数となります。それぞれの個性も幅広く、一見まとまりが無いように見えますが、団結して業務に励んでいます。



青少年のための科学の祭典
釧路大会での広報活動の様子